

Vol. 64

# ふくろくの郷 物語

平成29年10月

発行:

医療法人社団 紀洋会

グループホームふくろくの郷

八幡市八幡福祿谷166-1

TEL 075-972-0114



厳しかった暑さも去り、秋たけなわとなりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。  
ふくろくの郷では、季節の変わり目を感じようと、積極的に外出できるように色々な企画を立てています。



立体映像で見るコカコーラの歴史



## 運動会



競技種目は「玉入れ」に「スリッパ飛ばし」、「大玉転がし」などなど…  
恒例の行事に大盛り上がり!! 元気いっぱいの一日でした。



赤色に囲まれて…  
コカ・コーラ

ウエスト工場へ

明治製菓工場見学に引き続き、今回は久御山町にあるコカ・コーラの工場を見学です。コカ・コーラの製造工程や歴史などコカ・コーラにまつわる6つに分かれているゾーン全てを見学。皆さん興味津々の様子で見えられました。ドリンクコーナーでは、お好きなドリンクを選んで皆で頂きました。

# 吉井松里地区

## 敬老のつどい

敬老の日



9月24日(日)生涯学習センターにて「敬老のつどい」が開催されました。男山二中の吹奏楽、プロの落語家が一席、そして幼稚園児による歌とダンスがありました。ふくろくの郷の入居者も全員参加し、楽しいひと時を過ごしました。

### ふくろくの郷・運営推進会議ご報告



9月26日(火)に、29年度第3回運営推進会議を開催致しました。8月に開催した第二回公開音楽療法サロンが盛会に終わったことを報告し、第三回は10月26日(木)14時から開催されることを告知致しました。

また、「ふくろく開設5周年記念祭」の開催を11月18日(土)開催にしたい旨、ご相談し、確認了承されました。いずれも皆さん、どうぞお楽しみください!!

### 所内職員勉強会

職員による9月の勉強会は、「身体拘束について」です。事業本部から専門職が来所し、事例研究等、具体的に学びました。特に今回は何気ない言葉が拘束に繋がる「スピーチロック」についての勉強です。認知症の方の尊厳を損なうことなくしつかりコミュニケーションする方法について学び、日々のケアに活かします。

### ふくろく・スタッフの小窓①

所長 松井 敏

着任してもうすぐ3年の55歳。ご入居者、ご家族はもとより、近隣の皆さん、関わって下さる全ての方々ともっともっとコミュニケーションを。一度会ったら親友です。厚かましくも今後とも宜しくお願い致します😊



### 認知症豆知識～脳活性化で認知症が改善するか?～脳活性化リハビリテーション⑤

#### 3. 脳活性化リハビリテーションの原則-2

##### ②ほめることでやる気が出る

認知症になると、日々の生活で失敗を繰り返し、その都度他人からはつらい言葉を浴びせられ、みじめな気持ちになってしまいがちです。普段はほめられることなど少ない認知症の人にとって、残存能力を発揮してほめられると、とても嬉しいものです。「ほめられる」ことは人間にとって最大の報酬です。他人に認められることは、自分の存在意義を確認できる大切なご褒美です。このご褒美は、ドパミンの放出

をもたらします。そして前向きに生きる気力ややる気が出ます。

また、「ほめられる」の反対に、他人を「ほめる」ことも快感ややる気を生みます。人をほめると気持ちよくなります。そして、相手に対して肯定的な感情をもて、「他人をほめる自分」への気づきが自己効力感や尊厳を高めます。

(出典:「認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント」から抜粋)